



詐欺被害防止 一言アドバイス

警察を名乗る 「あなたの口座を使う犯人を捕まえた」 という電話にご注意を

「アポ電」と呼ばれる詐欺の予兆電話は、区役所職員のほか、区内の警察官を装った手口が増加しています。

犯人は、警察官になりすまし「犯人を捕まえたところ、持ち物にあなた名義の通帳やカードがあった」などと言って不安にさせた後、「カードの交換が必要なので自宅に取りに行く」「被害確認をするので口座番号・暗証番号を教えてください」とキャッシュカードの提出を求めたり口座情報を聞き出そうとします。

警察官が自宅にカードを受け取りに行くことや暗証番号を聞き出すことはありません!

このような電話は詐欺です。まずは電話を切って各警察署にご相談ください。また、少しでも疑問や不安を感じた場合には、区危機管理課の窓口もご活用ください。

【警察署代表電話】▶牛込☎(3269)0110、▶新宿☎(3346)0110、▶戸塚☎(3207)0110、▶四谷☎(3357)0110

【問合せ】区危機管理課危機管理係(本庁舎4階)☎(5273)3532・FAX(3209)4069へ。

区内の特殊詐欺被害 認知件数(8月)

特殊詐欺の主な種類	件数
オレオレ詐欺	2件
預貯金詐欺	0件
還付金詐欺	2件
キャッシュカード詐欺盗	2件
架空料金請求詐欺	0件
合計	6件

※区危機管理課調べ

10月10日～12月6日 新宿歴史博物館



生誕170年記念特別展 Ⅰ

小泉 八雲

放浪するゴースト

【会場】新宿歴史博物館

(四谷三栄町12-16)

新宿でその生涯を終えた文学者・小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の生誕170年に当たる今年、八雲にゆかりのあるさまざまな機関と連携し、八雲の人生や作品を顕彰する展示会を実施します。

【日時】10月10日(土)～12月6日(日)午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)

※10月12日(月)・26日(月)、11月9日(月)・24日(火)は休館

【費用】300円(中学生までは無料。常設展とのセット券は500円)

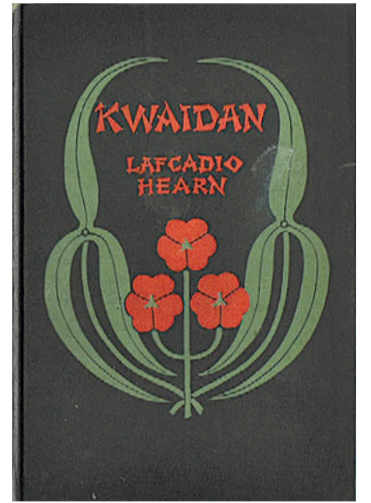
【共催】新宿区・新宿区教育委員会

【後援】小泉八雲記念館、松江市、焼津市、アイルランド大使館

【協力】早稲田大学坪内博士記念演劇博物館、山九(株)

【展示監修】池田雅之(早稲田大学名誉教授)

【会場・問合せ】同館☎(3359)2131・FAX(3359)5036へ。



「怪談」明治37年(1904年)



ペンとインクつぼ(所蔵:小泉家)



八雲が友人・ワトキンに宛てたメモ

各種予防接種

10月1日から

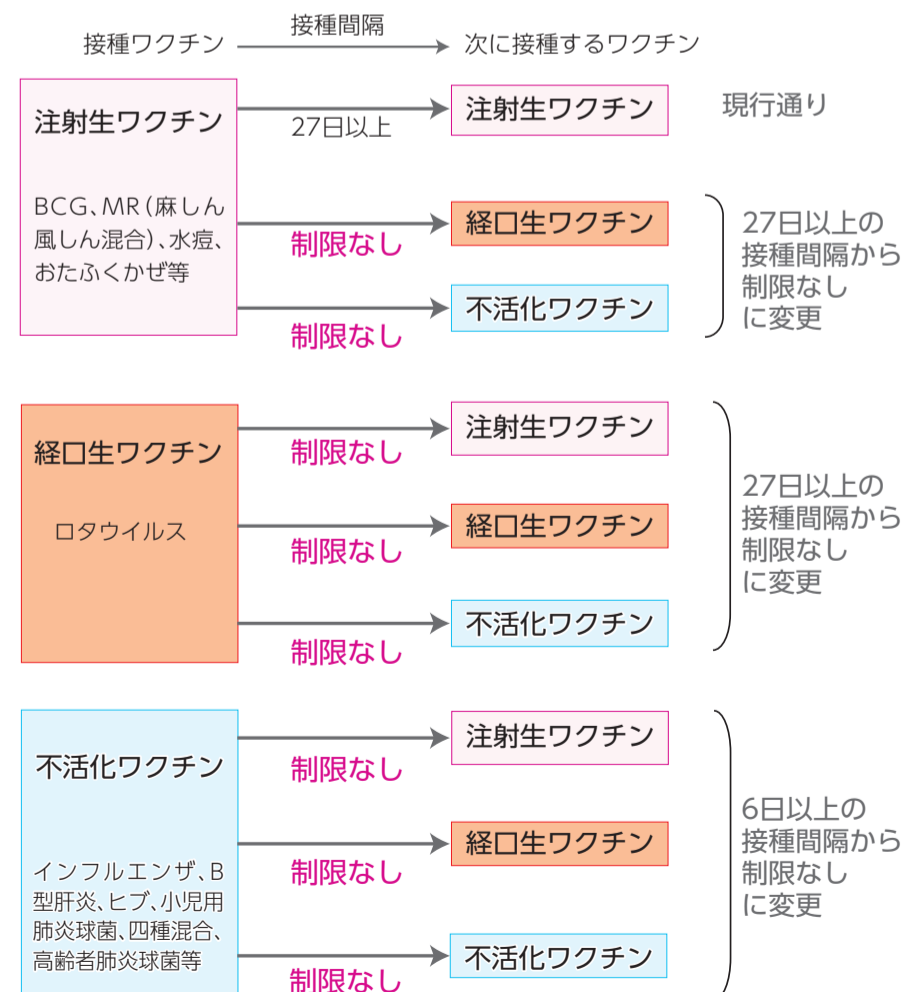
異なるワクチン間の 接種間隔が変わります

接種間隔の制限がなくなるパターンが増えより短期間での接種が可能になります

これまで、生ワクチンを接種した場合は27日以上、不活化ワクチンを接種した場合は6日以上の間隔を置いて異なるワクチンを接種することとされていましたが、ロタウイルスワクチンの定期接種化に伴い、接種が必要なワクチンがさらに増えること等の理由により、10月1日から、右図のとおり異なるワクチン間の接種間隔の規定が変わります。

【問合せ】保健予防課予防係(第2分庁舎分館1階)☎(5273)3859・FAX(5273)3820へ。

10月1日からの異なるワクチン間の接種間隔



※ロタウイルスワクチン等、複数回接種する必要があるワクチンは、ワクチン毎に定められた接種間隔に従い接種します。

※医師が特に認めた場合、異なるワクチンを同時接種することができます。